

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人 米沢仏教興道会		
事業所名	星の村	利用者数	60
介護サービスの種類	特定施設入居者生活介護	職員数 (常勤換算)	34
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	【記入例】・介護ソフト名 一式購入 令和2年11月導入 内田洋行 IT の「絆 Core 高齢者介護システム」 一式購入 タブレット (iPad) 12台購入  令和3年2月導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名  絆 Core 高齢者介護システム 全職員が情報共有する為のツールとして常時使用しており、介護保険請求まで一貫して行なうことが可能		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	タブレットを導入したことにより、例えば入浴状況をその場で入力出来るなど職員のみならず利用者への負担軽減につながる。 また、全ての部署で情報共有が可能になったことにより、直接ケアにあった当事者だけではなく、他職員間でも経過やケア情報を確認出来るようになった。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	導入前は、固定の PC でのみ記録業務が可能だった。 そのためタブレットを用いた記録入力に不慣れで、扱えていない。 使用に慣れていきながら、こういった場面で活用出来るのかを摸索し、直接ケアに当たらない業務の時間短縮に繋げていきたい。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人羽黒百寿会		
事業所名	特別養護老人ホームかみじ荘	利用者数	50
介護サービスの種類	介護老人福祉施設	職員数 (常勤換算)	33.8人
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	①介護ソフト「福祉見聞録」のタブレットソフト「見るっち」7ライセンス ②Apple タブレット iPad 7台 ③タブレット導入に伴い無線LAN環境の整備に必要な機器及び設定		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名(株式会社東経システム 福祉見聞録「見るっち」) ・施設全体のネットワークを無線化し、タブレットに導入した介護ソフトに、場所を問わず入居者及び利用者の日々の個別ケース記録やバイタルデータを入力している。入力か主に介護士もしくは看護師で毎日行っている。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	・施設内をWi-Fi化した事で、ノートパソコンやタブレットを用いて場所を選ぶ事無く日々の個別ケース記録やバイタルデータを入力出来る事で、移動時間や紙媒体からの転記等が省かれ、業務時間の短縮になっている。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<u>課題</u> ・タブレットに慣れていない職員が多く、特に年配の職員の中にはタブレットに対する抵抗感がある職員がおり、職員全員が熟知し使いこなせるまでに至っていない。 <u>次年度に向けた計画</u> ・介護ソフト福祉見聞録「見るっち」の使用法の独自のマニュアル作成や、介護ソフト会社(東経システム)から職員に対するタブレット利用についての個別指導や研修会を行いながら、施設として介護ソフト福祉見聞録「見るっち」とタブレットの利用方法を確立していきたい。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	医療法人社団 さつき会		
事業所名	老人保健施設 明日葉	利用者数	80
介護サービスの種類	介護老人保健施設	職員数 (常勤換算)	39.01
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワイズマン ケア記録&amp;すぐろく Tablet 一式</li> <li>・Wifi 環境整備</li> </ul> 令和3年2月導入 <span style="float: right;">:Paci 11台購入</span>		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (ワイズマン 介護老人保健施設管理システム SP) ・日々の記録 (バイタルや食事量等) や申し送りなどの情報共有に使用。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・転記作業の削減。</li> <li>・申し送り作業の削減。</li> <li>・情報共有化。</li> </ul> 以上により、記録業務に要する時間が削減され、情報共有がより円滑になった。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記録する内容の精査。</li> <li>・Tablet 作業に慣れて、作業スピードを上げる。</li> <li>・紙ベースでの記録の削減。</li> <li>・直接介護にあたる時間を増やす。</li> </ul>		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人ユトリア会		
事業所名	ユトリアケアセンターかすみ	利用者数	29人
介護サービスの種類	地域密着型特別養護老人ホーム	職員数 (常勤換算)	22.6人
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	・ほのぼのNEXT 栄養ケアマネジメントシステム 令和3年2月導入、令和3年3月より本格稼働 ・無線アクセスポイント一式 令和3年3月導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="checkbox"/> 購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	・記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名(ほのぼのNEXT) <i>介護ソフト</i> 導入後1ヶ月間、職員の栄養ケアについて学ぶ場を設けながら、管理栄養士がソフトの使い方等を学びながら業務を行った。 3月より、本格的にソフト上で業務を行えるようになった。 無線アクセスポイントを導入し、管理栄養士、介護支援専門員、看護師らがユニット内でソフト等へ入力することが可能となった。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	ソフトを導入したことにより、職員の栄養に関する関心が高まり意識が変わってきた。 ソフトとは別に、EXCELで管理していた栄養に関する情報が同一ソフト内にまとまったことで、利用者の栄養摂取の状況を管理栄養士が把握しやすくなった。 管理栄養士、介護支援専門員らが、フロアにいてもソフトへの入力などを行えるようになったことで、業務効率がアップした。 介護職員が、パソコンを有線LANで繋いでいた時には見守りしながらパソコンを使用することが難しい時があったが、必要な場所で入力できるようになり作業効率、安全性がアップした。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	担当者会議等の情報が充実したか、栄養に関する業務の質が向上しているかを定期的に検証する。 利用者の食事に対する満足度を向上させる。 職員によって意識の高さには差があるため、全職員が意識を高める方法を模索する。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人ユトリア会		
事業所名	ユトリアケアセンターなりさわ	利用者数	29人
介護サービスの種類	地域密着型特別養護老人ホーム	職員数 (常勤換算)	23.7
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	・ほのぼのNEXT 栄養ケアマネジメントシステム 令和3年2月導入 令和3年3月より本格稼働		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="checkbox"/> 購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	・記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (ほのぼのNEXT) <i>NEソフトケア</i> 導入後1ヶ月間、職員の栄養ケアについて学ぶ場を設けながら、管理栄養士がソフトの使い方などを学びながら業務を行った。 3月より、本格的にソフト上で業務を行えるようになった。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	ソフトを導入したことにより、職員の栄養に関する関心が高まり意識が変わってきた。 ソフトとは別に、EXCELで管理していた栄養に関する情報が同一ソフト内にまとまったことで、利用者の栄養摂取の状況を管理栄養士が把握しやすくなった。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	担当者会議等の情報が充実したか、栄養に関する業務の質が向上しているかを定期的に検証する。 利用者の食事に対する満足度を向上させる。 職員によって意識の高さには差があるため、全職員が意識を高める方法を模索する。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人 <sup>岩手県</sup> 済生会支部山形県済生会		
事業所名	特別養護老人ホーム山静寿 【事業所番号：0670103282】	利用者数	100
介護サービスの種類	特別養護老人ホーム	職員数 (常勤換算)	66
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	タブレット6台 令和3年1月導入 Wifi 新設工事 令和3年2月完了 東経システムタブレットソフト一式 令和3年2月導入 東経システム指導 令和3年2月・3月開催		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名(東経システム)福祉見録 記録業務(PCに導入済みの介護ソフトに加え今回導入したipadに介護ソフトを導入して日々入力業務を行う) 情報共有業務(PCに導入済みの介護ソフトに加え今回導入したipadに介護ソフトを導入して入力した情報の記録をipadでも確認しています)		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	まだ、1週間ほどしか使用していない状態の為、タブレットの操作や介護ソフトの入力方法について慣れておらず、記録入力等の業務削減の効果についてもまだわからないとの回答が多かったが、操作に慣れれば記録業務の転記やタブレットからの直接入力により業務削減や写真のデータを活用した情報共有が見込まれるのではないかとの意見がありました。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用する職員のタブレットの操作方法及び介護ソフトの入力方法の習熟。</li> <li>・記録入力業務の短縮に向けた使用方法の検討・実施。</li> <li>・紙ベースでの記録業務の削減に向けた使用方法の検討・実施。</li> </ul>		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人 山形県玉葉会		
事業所名	外部サービス利用型指定特定施設蔵王長寿園	利用者数	35名
介護サービスの種類	特定施設入居者生活介護	職員数 (常勤換算)	21名
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	iPad 2台 令和3年1月購入 / 無線LAN親機2台・設定一式購入 令和3年2月導入 絆Core高齢者介護オンプレ版(5年契約)一括購入 絆Core高齢者介護・設定8台 一式購入 令和3年3月導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名(絆Core高齢者介護オンプレ版) #0123456789 毎日の介護記録や情報共有、日誌の作成。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減、タブレット導入により記録時間の短縮、介護現場にて介護記録データの登録・閲覧が可能になり情報共有が円滑になった。</li> <li>・申送り事項が一目で確認でき、引継ぎを以前より早く完了させられるようになった。</li> <li>・</li> </ul>		
導入後の課題や次年度計画の確認等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システム運用により業務を標準化し、品質と生産性の向上を目指す。</li> <li>・リアルタイムな情報共有によりヒヤリハットなどのインシデント削減、リスクパターンの発見や個別支援の充実を図る。</li> </ul>		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人正覚会		
事業所名	グループホームライフケア黒森	利用者数	9人
介護サービスの種類	認知症対応型共同生活介護	職員数 (常勤換算)	7.75人
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	製品名：エレコム無線アクセスポイント (WAB-I1750-PS) 台数：4台 / 製品名：バッファローPOEスイッチ (BS-GS2008P) 台数1台 / 導入時期：令和3年3月		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	購入		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (NDソフト：ほのぼのNEXT) ・ケア記録の入力 (毎日の業務で使用) ・居室などでのオンライン面会で活用 (3月実績なし)		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	ケア記録の入力が施設内の場所を問わず実施できるようになった。オンライン面会についてもこれまでは、指定した場所で行っていたが、利用者は居室のベッド上においても可能となった。 ・ケア記録については、メモや手書きする時間が軽減された。(直接ケア記録へ入力できるようになったため) ・オンライン面会については、指定した場所までの利用者の移動や準備 (LANケーブルなどの配線準備等) が軽減された。		

導入後の課題や次年度計画の確認等	館内全てのパソコンをW I - F I に接続しLANケーブルのワイヤレス化を行うことで、固定式のパソコンが移動可能となり場所を選ばず記録業務が行えるようになる。この整備を活用しオンライン面会や入居者の生活の様子をご家族に伝えやすくする。
------------------	---

事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

1 事業内容

事業者名	社会福祉法人正覚会		
事業所名	酒田市地域包括支援センターかわみなみ	利用者数	—
介護サービスの種類	介護予防支援	職員数 (常勤換算)	5.68人
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	製品名：NECパソコン (PC-VKT16M3763N6) 台数：1台 製品名：キャノンモバイルプリンター (TR153) 台数：1台 製品名：TR153用バッテリーセット (LK-72) 台数：1台 導入時期：令和3年3月		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	購入		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (ワイズマン) モバイルパソコン、WIFIルーター、モバイルプリンターを導入し新規ケースや担当者会議で使用。保険証情報確認・システム入力やケアプランの修正を行う。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	モバイルパソコン、WIFIルーター、モバイルプリンターを導入し新規ケースや担当者会議で使用。保険証情報やケアプランの修正に速やかに対応することができるようになった。訪問時間や訪問回数の削減に繋がる。職員はプランの変更が速やかに実施でき、保険証返却のための訪問など、非効率的な作業の軽減に繋がった。 新規ケース面談での時間削減：平均100分/回 サービス担当者会議での時間削減：平均110分/回		

導入後の課題や次年度計画  
の確認等

【次年度計画】

モバイルパソコン、W I - F I ルーター、モバイルプリンターを新規ケースや担当者会議で使用。保険証情報取得、ケアプラン修正に速やかに対応できるようにする。

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人正覚会		
事業所名	ライフケア黒森指定居宅介護支援事業所	利用者数	—
介護サービスの種類	居宅介護支援 /	職員数 (常勤換算)	5.75人
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	製品名：NECパソコン (PC-VKT16M3763N6) 台数：2台 / 製品名：キャノンモバイルプリンター (TR153) 台数：2台 / 製品名：TR153用バッテリーセット (LK-72) 台数：2台 / 導入時期：令和3年3月		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	購入		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (ワイズマン) モバイルパソコン、W I - F I ルーター、モバイルプリンターを導入し新規ケースや担当者会議で使用。保険証情報確認・システム入力やケアプランの修正を行う。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	モバイルパソコン、W I - F I ルーター、モバイルプリンターを導入し新規ケースや担当者会議で使用。保険証情報やケアプランの修正に速やかに対応できるようになった。訪問時間や訪問回数の削減に繋がる。職員はプランの変更が速やかに実施でき、保険証返却のための訪問など、非効率的な作業の軽減に繋がった。 新規ケース面談での時間削減：平均60分/回 サービス担当者会議での時間削減：平均60分/回		

導入後の課題や次年度計画の確認等	<p><b>【次年度計画】</b></p> <p>モバイルパソコン、W I - F I ルーター、モバイルプリンターを新規ケースや担当者会議で使用。保険証情報取得、ケアプラン修正に速やかに対応できるようにする。</p>
------------------	---

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人正覚会		
事業所名	特別養護老人ホームライフケア黒森	利用者数	80人
介護サービスの種類	介護老人福祉施設 短期入所生活介護併設	職員数 (常勤換算)	45.7人
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	製品名：エレコム無線アクセスポイント（WAB-I1750-PS） 台数：21台 製品名：バッファローPOEスイッチ（BS-GS2008P） 台数5台 製品名：バッファローPOEスイッチ（BS-GS2016P） 台数：1台 製品名：ヤマハギガアクセスVPNルーター（RTX1210） 台数：1台 導入時期：令和3年3月		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	購入		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名（ワイズマン） ・ケア記録の入力や、嘱託医への利用者の健康状態、バイタル、病変に関わる画像データ送信など。（毎日の業務で使用） ・居室などでのオンライン面会で活用（3月3回実施）		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと（移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど）	ケア記録の入力や、嘱託医への利用者の健康状態、バイタル、病変に関わる画像撮影とデータ送信などを施設内の場所を問わず実施することができるようになった。オンライン面会についてもこれまでは、指定した場所で行っていたが、利用者は居室のベッド上においても可能となった。 ・ケア記録については、メモや手書きする時間が軽減された。（直接ケア記録へ入力できるようになったため） ・嘱託医とのやり取りについては、利用者を目の前にしてタイムリーに行うことができるようになった。		

	<p>・オンライン面会については、指定した場所までの利用者の移動や準備（LANケーブルなどの配線準備等）が軽減された。</p>
<p>導入後の課題や次年度計画の確認等</p>	<p><b>【次年度計画】</b> 館内全てのパソコンをW I - F I に接続しLANケーブルのワイヤレス化を行うことで、固定式のパソコンが移動可能となり場所を選ばず記録業務が行えるようになる。嘱託医とタイムリーな画像やデータのやり取りも実施可能となる。この整備を活用しオンライン面会や入居者の生活の様子をご家族に伝えやすくする。</p>

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人正覚会		
事業所名	ライフケア黒森指定短期入所生活介護事業所 (特養に併設)	利用者数	16人
介護サービスの種類	短期入所生活介護	職員数 (常勤換算)	8.43人
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	製品名：エレコム無線アクセスポイント (WAB-I1750-PS) 台数：21台 製品名：バッファローPOEスイッチ (BS-GS2008P) 台数5台 製品名：バッファローPOEスイッチ (BS-GS2016P) 台数：1台 製品名：ヤマハギガアクセスVPNルーター (RTX1210) 台数：1台 導入時期：令和3年3月		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	購入		
使用状況 (使用する業務・使用頻度 等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (ワイズマン) ・ケア記録の入力 (毎日の業務で使用) ・居室などでのオンライン面会で活用 (3月実績なし)		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	ケア記録の入力が施設内の場所を問わず実施できるようになった。オンライン面会についてもこれまでは、指定した場所で行っていたが、利用者は居室のベッド上にも可能となった。 ・ケア記録については、メモや手書きする時間が軽減された。(直接ケア記録へ入力できるようになったため) ・オンライン面会については、指定した場所までの利用者の移動や準備 (LANケーブルなどの配線準備等) が軽減された。		

導入後の課題や次年度計画の確認等	館内全てのパソコンをW I - F I に接続しLANケーブルのワイヤレス化を行うことで、固定式のパソコンが移動可能となり場所を選ばず記録業務が行えるようになる。この整備を活用しオンライン面会や入居者の生活の様子をご家族に伝えやすくする。
------------------	---

## 事業実績書

記入者	所属名	:
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人正覚会		
事業所名	小規模特別養護老人ホームライフケア黒森	利用者数	29人
介護サービスの種類	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 短期入所生活介護併設	職員数 (常勤換算)	21.75人
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	製品名：エレコム無線アクセスポイント (WAB-I1750-PS) 台数：4台 / 製品名：バッファローPOEスイッチ (BS-GS2008P) 台数1台 / 導入時期：令和3年3月		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	購入		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (NDソフト：ほのほのNEXT) ・ケア記録の入力や、嘱託医への利用者の健康状態、バイタル、病変に関わる画像データ送信など。(毎日の業務で使用) ・居室などでのオンライン面会で活用 (3月6回実施)		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	ケア記録の入力や、嘱託医への利用者の健康状態、バイタル、病変に関わる画像撮影とデータ送信などを施設内の場所を問わず実施することができるようになった。オンライン面会についてもこれまでは、指定した場所で行っていたが、利用者は居室のベッド上においても可能となった。 ・ケア記録については、メモや手書きする時間が軽減された。(直接ケア記録へ入力できるようになったため) ・嘱託医とのやり取りについては、利用者を目の前にしてタイムリーに行うことができるようになった。 ・オンライン面会については、指定した場所までの利用者の移動や準備 (LANケーブルなどの配線準備等) が軽減された。		

<p>導入後の課題や次年度計画の確認等</p>	<p><b>【次年度計画】</b> 館内全てのパソコンをW I - F I に接続しL A Nケーブルのワイヤレス化を行うことで、固定式のパソコンが移動可能となり場所を選ばず記録業務が行えるようになる。嘱託医とタイムリーな画像やデータのやり取りも実施可能となる。この整備を活用しオンライン面会や入居者の生活の様子をご家族に伝えやすくする。</p>
-------------------------	---

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人正覚会		
事業所名	ライフケア黒森指定ユニット型短期入所生活介護事業所	利用者数	3人
介護サービスの種類	短期入所生活介護 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 に併設	職員数 (常勤換算)	2.25人
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	製品名：エレコム無線アクセスポイント (WAB-I1750-PS) 台数：4台 製品名：バッファローPOEスイッチ (BS-GS2008P) 台数1台 導入時期：令和3年3月		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	購入		
使用状況 (使用する業務・使用頻度 等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (NDソフト：ほのほのNEXT) ・ケア記録の入力 (毎日の業務で使用) ・居室などでのオンライン面会で活用 (3月実績なし)		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	ケア記録の入力が施設内の場所を問わず実施できるようになった。オンライン面会についてもこれまでは、指定した場所で行っていたが、利用者は居室のベッド上においても可能となった。 ・ケア記録については、メモや手書きする時間が軽減された。(直接ケア記録へ入力できるようになったため) ・オンライン面会については、指定した場所までの利用者の移動や準備 (LANケーブルなどの配線準備等) が軽減された。		

導入後の課題や次年度計画  
の確認等

館内全てのパソコンをW I - F I に接続しLANケーブルのワイヤレス化を行うことで、固定式のパソコンが移動可能となり場所を選ばず記録業務が行えるようになる。この整備を活用しオンライン面会や入居者の生活の様子をご家族に伝えやすくする。

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人思恩会		
事業所名	鶴岡西地域包括支援センター	利用者数	
介護サービスの種類	指定介護予防支援	職員数 (常勤換算)	3.0
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	ND ソフトウェア(株) NEXT ほのぼの 一式購入 令和3年3月導入 /		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (NEXT ほのぼの) 介護記録、各種ケアプラン、請求業務等で日常的に使用		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	効率的に記録ができるソフトの導入により間接業務の時間が削減されるほか、職員間の情報共有も円滑になる。また、LIFE との連携により PDCA サイクルに基づいたケアが可能となる。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	○導入後(翌年)1年目 相談支援記録時間の削減 支援・相談業務を強化 ○2年目 アセスメント・モニタリング・エバリュエーションの効果を上げる ○3年目 安定した施設運営		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人思恩会		
事業所名	多機能かも	利用者数	
介護サービスの種類	(介護予防) 小規模多機能型居宅介護	職員数 (常勤換算)	9.3
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	NDソフトウェア㈱ NEXT ほのぼの 一式購入 令和3年3月導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (NEXT ほのぼの) 介護記録、各種ケアプラン、請求業務等で日常的に使用		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	タブレットの導入、効率的に記録ができるソフトの導入により間接業務の時間が削減されるほか、職員間の情報共有も円滑になる。また、LIFE との連携により PDCA サイクルに基づいたケアが可能となる。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	○導入後(翌年)1年目 記録時間の削減 直接援助の時間を強化 ○2年目 アセスメント・モニタリング・エバリュエーションの効果を上げる ○3年目 適正な職員配置 安定した施設運営		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人思恩会		
事業所名	多機能ゆのはま	利用者数	24
介護サービスの種類	(介護予防)小規模多機能型居宅介護	職員数 (常勤換算)	11.2
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	NDソフトウェア㈱ NEXTほのぼの 一式購入 令和3年3月導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名(NEXTほのぼの) 介護記録、各種ケアプラン、請求業務等で日常的に使用		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	タブレットの導入、効率的に記録ができるソフトの導入により間接業務の時間が削減されるほか、職員間の情報共有も円滑になる。また、LIFEとの連携によりPDCAサイクルに基づいたケアが可能となる。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	○導入後(翌年)1年目 記録時間の削減 直接援助の時間を強化 ○2年目 アセスメント・モニタリング・エバリュエーションの効果を上げる ○3年目 適正な職員配置 安定した施設運営		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人思恩会		
事業所名	しおん荘居宅介護支援事業所	利用者数	
介護サービスの種類	指定居宅介護支援 /	職員数 (常勤換算)	4.0
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	NDソフトウェア(株) NEXTほのぼの 一式購入 令和3年3月導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名(NEXTほのぼの) 介護記録、各種ケアプラン、請求業務等で日常的に使用		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	効率的に記録ができるソフトの導入により間接業務の時間が削減されるほか、職員間の情報共有も円滑になる。また、LIFEとの連携によりPDCAサイクルに基づいたケアが可能となる。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	○導入後(翌年)1年目 支援記録時間の削減 支援・相談業務を強化 ○2年目 アセスメント・モニタリング・エバリュエーションの効果を上げる ○3年目 安定した施設運営		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人思恩会		
事業所名	しおん荘ホームヘルパーセンター	利用者数	
介護サービスの種類	指定訪問介護 訪問型サービス	職員数 (常勤換算)	2.0
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	ND ソフトウェア(株) NEXT ほのぼの 一式購入 令和3年3月導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名(NEXT ほのぼの) 介護記録、各種ケアプラン、請求業務等で日常的に使用		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	効率的に記録ができるソフトの導入により間接業務の時間が削減されるほか、職員間の情報共有も円滑になる。また、LIFE との連携により PDCA サイクルに基づいたケアが可能となる。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	○導入後(翌年)1年目 記録時間の削減 直接援助の時間を強化 ヘルパー派遣計画作成時間の削減 ○2年目 ヒヤリハット・事故のリスク分析 アセスメント・モニタリング・エバリュエーションの効果を上げる ○3年目 適正な職員配置 安定した施設運営		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人思恩会		
事業所名	湯野浜思恩園ホームヘルパーセンター	利用者数	
介護サービスの種類	指定訪問介護 訪問型サービス	職員数 (常勤換算)	5.0
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	ND ソフトウェア(株) NEXT ほのぼの 一式購入 令和3年3月導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名(NEXT ほのぼの) 介護記録、各種ケアプラン、請求業務等で日常的に使用		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	タブレット・音声入力 of 導入、効率的に記録ができるソフト of 導入により間接業務の時間が削減されるほか、職員間の情報共有も円滑になる。また、LIFE と of 連携により PDCA サイクルに基づいたケアが可能となる。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	○導入後(翌年)1年目 記録時間の削減 直接援助の時間を強化 ヘルパー派遣計画作成時間の削減 ○2年目 ヒヤリハット・事故のリスク分析 アセスメント・モニタリング・エバリュエーション of 効果を上げる ○3年目 適正な職員配置 安定した施設運営		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人思恩会		
事業所名	湯野浜思恩園特定施設	利用者数	50
介護サービスの種類	(介護予防) 特定施設入居者生活介護	職員数 (常勤換算)	5.0
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	ND ソフトウェア(株) NEXT ほのぼの 一式購入 令和3年3月導入 /		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (NEXT ほのぼの) 介護記録、各種ケアプラン、請求業務等で日常的に使用		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	タブレット・音声入力導入、効率的に記録ができるソフトの導入により間接業務の時間が削減されるほか、職員間の情報共有も円滑になる。また、LIFE との連携により PDCA サイクルに基づいたケアが可能となる。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	○導入後(翌年)1年目 記録時間・ケアプラン作成時間の軽減 直接援助の時間を強化 ○2年目 ヒヤリハット・事故のリスク分析 アセスメント・モニタリング・エバリュエーションの効果上げる ○3年目 適正な職員配置 安定した施設運営		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人思恩会		
事業所名	しおん荘ショートステイセンター	利用者数	11
介護サービスの種類	指定（介護予防）短期入所生活介護	職員数 （常勤換算）	5.9
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	NDソフトウェア㈱ NEXT ほのぼの 一式購入 令和3年3月導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース（契約期間 年 月～ 年 月）		
使用状況 （使用する業務・使用頻度等）	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名（NEXT ほのぼの） 介護記録、各種ケアプラン、請求業務等で日常的に使用		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと（移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど）	タブレット・音声入力の導入、効率的に記録ができるソフトの導入により間接業務の時間が削減されるほか、職員間の情報共有も円滑になる。また、LIFE との連携により PDCA サイクルに基づいたケアが可能となる。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	○導入後（翌年）1年目 記録時間の削減 直接援助の時間を強化 ○2年目 ヒヤリハット・事故のリスク分析 アセスメント・モニタリング・エバリュエーションの効果を上げる ○3年目 適正な職員配置 安定した施設運営		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人思恩会		
事業所名	特別養護老人ホームしおん荘	利用者数	80
介護サービスの種類	指定訪問介護 訪問型サービス <i>指定介護老人福祉施設</i>	職員数 (常勤換算)	56.4
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	ND ソフトウェア(株) NEXT ほのぼの 一式購入 令和3年3月導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入・リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (NEXT ほのぼの) 介護記録、各種ケアプラン、請求業務等で日常的に使用		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	タブレット・音声入力導入、効率的に記録ができるソフトの導入により間接業務の時間が削減されるほか、職員間の情報共有も円滑になる。また、LIFE との連携により PDCA サイクルに基づいたケアが可能となる。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	○導入後(翌年)1年目 記録時間の削減 直接援助の時間を強化 ○2年目 ヒヤリハット・事故のリスク分析 アセスメント・モニタリング・エバリュエーションの効果を上げる ○3年目 適正な職員配置 安定した施設運営		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人 酒田市社会福祉協議会		
事業所名	酒田市社会福祉協議会 【事業所番号：0670800150】	利用者数	86名
介護サービスの種類	訪問介護事業所	職員数 (常勤換算)	13.6名
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	・すぐろく Home 一式 (ソフトウェア) 令和3年3月導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="checkbox"/> 購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	○訪問介護事業に使用。「すぐろく Home」システムのデータを「ワイズマンシステムSP」ソフトウェアで共有することにより、記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能 ・タブレット操作方法及びシステム活用方法の研修を実施。 ・タブレットを使用し、提供サービスの実績入力、個人情報を確認。 ・サービス提供責任者が中心となり、毎日、タブレットを使用。他の職員についても、事務室に戻った際はタブレットで自身が関わったケースを確認実施。		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	○以下の理由から業務効率化、円滑な情報の共有が図られた。 ・紙ベースのファイルを確認、綴じこむ作業が短縮、一部、削減した。 ・音声入力により入力作業が一部、短縮された。 ・タブレット、パソコンからリアルタイムに情報を確認し、サービス提供が可能となった。 ・タブレット、パソコンで入力した情報を双方向で確認できるため、事務作業が短縮、一部、削減した。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	○導入後の課題 ・タブレット、モバイルシステムなどの操作にストレス、抵抗感を感じる職員が多くいる。 ・情報の取扱い、情報保護等の研修が繰返し必要。 ○次年度計画について ・入力業務時間の更なる圧縮。情報を共有し直接業務へ注力する。多職種からの情報を支援業務に活用し自立支援を図る。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	株式会社スマートライフ		
事業所名	【0670401843】スマート倶楽部	利用者数	186人
介護サービスの種類	通所介護・通所型サービス	職員数 (常勤換算)	18人
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	株式会社NDソフトウェア ほのぼのNEXT 令和3年3月 一式導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入 リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 ( ほのぼのNEXT ) ・記録業務 (毎日) ・請求業務 (月末・月初) ・情報共有業務 (随時)		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	・転記がなくなったことで記録業務にかかる時間を120分前後、減らすことができた。 ・社内の居宅支援事業所よりサービス提供票をデータでもらうことで予定の入力作業時間が削減された (通所介護19名分) ・社内の訪問介護を併用している利用者の情報がオンライン上で閲覧できるようになった。		
導入後の課題や 次年度計画の確認等	・PC操作に苦手意識がある職員への研修を継続して行い、全職員が入力・閲覧ができる環境を構築し、記録業務が属人化しないようにする。 ・社外の居宅介護事業所に向けてサービス提供票をデータで授受できることを周知する。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	株式会社スマートライフ		
事業所名	【0670401892】スマートライフ訪問介護事業所	利用者数	27人
介護サービスの種類	訪問介護・訪問型サービス	職員数 (常勤換算)	5人
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	株式会社NDソフトウェア ほのぼのNEXT 令和3年3月 一式導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入 リース(契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名(ほのぼのNEXT) ・記録業務(毎日) ・請求業務(月末・月初) ・情報共有業務(随時)		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	・実績の入力及び記録が同時に行えるようになった。 ・社内の居宅介護事業所分のサービス提供票がデータでもらうことでサービス提供予定の入力時間を削減できた(訪問介護15名分) ・社内の通所介護を併用している利用者の情報がオンライン上で閲覧できるようになった。		
導入後の課題や 次年度計画の確認等	・PC操作に苦手意識がある職員への研修を継続して行い、全職員が入力・閲覧ができる環境を構築し、記録業務が属人化しないようにする。 ・社外の居宅介護事業所に向けてサービス提供票をデータで授受できることを周知する。		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	株式会社スマートライフ		
事業所名	【0670401801】スマートライフかいごの窓口	利用者数	56人
介護サービスの種類	居宅介護支援事業所	職員数 (常勤換算)	2人
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	株式会社NDソフトウェア ほのぼのNEXT 令和3年3月 一式導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	<input checked="" type="radio"/> 購入 リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 ( ほのぼのNEXT ) ・請求業務 (毎月) ・サービス提供票作成 (毎月) ・記録業務 (随時) ・利用者情報の照会 (随時)		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	・社内宛のサービス提供票等の印刷時間及び用紙を削減(通所介護19名分、訪問介護15名分)できた。 ・社内の介護サービス利用者の状況がオンライン上で閲覧できるようになった。		
導入後の課題や 次年度計画の確認等	・社外の介護事業所に向けてサービス提供票をデータで授受できることを周知する。 ・紙資料の電子化を進め、オンラインで業務が完結できる環境を構築する。		

事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

1 事業内容

事業者名	オーリンク株式会社		
事業所名	グループホームあさひ	利用者数	18名
介護サービスの種類	(介護予防)認知症対応型共同生活介護	職員数 (常勤換算)	143
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	【記入例】・介護ソフト名 一式購入 令和2年11月導入 絆 Core クラウド版 5年使用 2ID 令和3年3月導入		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 ( 絆 Core クラウド版 5年使用 2ID )		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	今まで、手書きで記録していたケア記録を電子化することで、介護報酬請求までの一気通貫的な運用が可能となり、今後の業務省力化が期待できる。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	令和3年度からスタートする科学的介護体制推進システム (LIFE) への対応と、タブレットの使用にあたり使い慣れていない職員への操作指導を業務中にOJTでどのように行っていくかが課題といえる。		

事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

1 事業内容

事業者名	オーリンク株式会社		
事業所名	介護付有料老人ホームフォーリーフ嶋	利用者数	50名 ✓
介護サービスの種類	(介護予防)特定施設入居者生活介護	職員数 (常勤換算)	28.18 ✓
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	【記入例】・介護ソフト名 一式購入 令和2年11月導入 絆 Core クラウド版(5年使用) 8ID ✓		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入・リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (絆 Core クラウド版(5年使用)8ID )		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと(移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	今まで、手書きで記録していたケア記録を電子化することで、介護報酬請求までの一気通貫的な運用が可能となり、今後の業務省力化が期待できる		
導入後の課題や次年度計画の確認等	令和3年度からスタートする科学的介護体制推進システム(LIFE)への対応と、タブレットの使用にあたり使い慣れていない職員への操作指導を業務中にOJTでどのように行っていくかが課題といえる		

## 事業実績書

記入者	所属名	
	職・氏名	
	電話番号	
	メール	

## 1 事業内容

事業者名	社会福祉法人 米沢弘和会		
事業所名	さんデイケアホームヘルパーステーション	利用者数	約40名
介護サービスの種類	訪問介護	職員数 (常勤換算)	6名
導入した製品名・機器名 導入時期及び台数	【記入例】・介護ソフト名 一式購入 令和2年11月導入 すぐろく Home、iPad8_15 WIFI+CELL 32GB 一式購入 令和3年3月23日導入 合計6台		
購入又はリースの別 ※該当する方に○を記入	○購入 リース (契約期間 年 月～ 年 月)		
使用状況 (使用する業務・使用頻度等)	記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行うことが可能となっている介護ソフト名 (ワイズマン)  訪問介護における訪問記録、利用者バイタル、状態、特記事項 使用頻度は訪問時毎		
導入効果 ※導入によって得られた効果に関するデータを客観的な評価使用に基づき示すこと (移動や書類の記入など直接ケアに当たらない業務の時間が短縮された、職員間の情報共有が円滑になったなど)	実際に導入して約1ヶ月であり、職員一人ひとりがこれまで紙ベースで行ってきた記録をiPadでの打ち込みにした場合に、何が残せて何が記載できないことになるのか、また記載できない事項はどこに記載するのが正しいのか、果たしてその記載は今後も必要なのかを試行錯誤している状況である。		
導入後の課題や次年度計画の確認等	まずは職員がiPadの操作に一日でも早く慣れることと記録内容の精査をしていきたい。WiFi内蔵のiPadである為、事業所に戻らずとも記録ができたり、利用者情報の共有がこれまでよりも一層円滑に、かつ内容のあるものにしていきたい。		